

事故防止セミナー 安全再優先で意識向上 福岡ロジテック

【福岡】福岡ロジテック（永山浩二社長、粕屋郡宇美町）は9月29日、同社の社内研修センターで安全研修事故防止セミナーを実施した。冒頭、永山社長は、「現在、午後8時から午前5時までの深夜



運転を中止し、9時間の休息をとるようにし、加えて高速道路を使用しての運行となっている。法令を順守する職場環境にしなければ生き残りは難しい。これ

からも安全最優先で業務にあたって頂くため、今日のセミナーを通じて一層の安全への意識と知識を高めて欲しい」とあいさつ。

セミナーは、実際に起こった事故映像を元に、どのようにして事故が起こったか、どのようにすれば事故は防げたのかなど、グループディス

スカッションを含めて実施。「事故映像を見る際には自分だったらどのようなように運転するか、置き換えて見る必要がある」とし、交

差点付近での判断出来る状態にすることも有効」とし

さらに、「トラックは高さがあり、状況把握が他の車両よりも的確にできるゆえの事故もある。ポイントだからこそ細かな部分にもシビアにこだわって頂きたい。道交法を守ることで自分自身を守ることにもつながる」と述べた。

最後に、波多江正晃課長の発声で「無事故安全宣言」を唱和し、全員で「事故安全宣言！ゼロでいこう！」と力強く訴え、終了した。

最後に、波多江正晃課長の発声で「無事故安全宣言」を唱和し、全員で「事故安全宣言！ゼロでいこう！」と力強く訴え、終了した。

最後に、波多江正晃課長の発声で「無事故安全宣言」を唱和し、全員で「事故安全宣言！ゼロでいこう！」と力強く訴え、終了した。